**/								1 1%	20 +	υ Д	Z 1 H	IF/%			
事務事業 No./名 称	<ul><li>□サービス部</li><li>■支援部</li></ul>	. •	拠点-01	市街地整備	運営事業				-	-		-			
主管課	■又 版 叩	再開発課	1	即2声钟	関連課 部内各課										
分野名		HINTE	•	因廷硃	市街地整備										
日標					111 [2]	地亚州	#								
(目標値)	部内各課の連絡調整及び適切な施設管理を行うことにより、良好な職場環境の確保を図る。														
人口等の	データ区分	2	4年度	2	23年度			22年度			備考				
データ	人口		7,224人		77,204人			177,161人		- 各年4月					
	世帯数	79,6	69世帯	79	,217世帯		78,812世帯			(住民基					
VIII 11/ 1/11 VIII	事業の対象者数									(正戊至不口根)					
運営資源	決算値(千円)		2,617		2,544			2,997							
状 況	(国・県)														
	(負担金等)		2.617		2.544	2.997			」 「人員配置数 ı「人件費 ıは						
	人員配置数		0.0		0.0			0.0			」、人員配直数」、人件負」は 拠点-06、-07に記載した。				
	人件費(千円)		0.0		0.0			0.0							
	協働の									†					
	パートナー									1					
事務事業	総事業費(千円)	2	2,617		2,544	2,997									
運営経費	市民1人当	15			14			17							
	りの経費(円)														
	対象者1人								7						
	当りの経費(円)														
ベンチマーク	団体名⇒														
(県内外自治体															
や民間団体と の比較値)															
指	標	評価 年度		21年度	22年度		23年度		24年度		最終年	度(27年度)			
部内会議及び各課報告会の開催		目標値		毎月	毎月		毎月		毎月		毎月				
<ul><li>◎目標を達成 ○目標に向かって前進</li><li>△横ばい ×後退</li></ul>		0	実績値	毎月	毎月			毎月	毎	月					
証価のポクル															

## 評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。		事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
許価の代点		事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

## 中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

												-1 -14	
小事業名	H24決算値	評価	適切=〇、	、要改善	島=△(評価	<b>面の視点を参照</b>	()	⇒	方向性		・拡大 B:項 縮小 E:廃		:改善・見直し
	2,617千円	①効率性	〇 ②妥当性	03	有効性 (	④公平性	0	⇒	□A	∎В	□C	□D	□E
市街地整備運営事業	事業の概要		部内の予算要求、執行管理、予算・決算・監査に関する事項 施設の適正な維持管理										
		①効率性	②妥当性	. 3	有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性	. 3	有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要												
		①効率性	②妥当性	3	有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
#REF!	事業の概要												
		①効率性	②妥当性	. 3	有効性	④公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
#REF!	事業の概要												

## 事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	なし		
課題解決のための取組		取組の結果	□解 決 □未解決
未解決の課題			

## 中事業の評価と今後の方向性

<u>-</u>	適切=○ 要改善=△ (評価の視点 を参照)	①効率性	0		A:充実·拡大 B:現状継続C:改善·見直LD:統合縮小 E:ß	※□事業完了	
		②妥当性	0	今後の		4	課長等名
		3有効性	0	方向性	引続き、それぞれの会議を通して職員各自の目標設定 や目標管理の徹底を図る。	D	担当課長
		④公平性	0			۵	吉田 浩

(2面) 個別事業の評価 (単位:千円)

	7/( )	り評価					(単位:干円)			
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=	=〇、要改善=	△(1面の評価の	O視点を参照)	
小尹未有		)-14X1-r	凹州学朱石	27十没了异	27十汉仄异胆	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
			一般文具等消耗品費	250	249	0	0	0	0	
			車両燃料費	190	160	0	0	0	0	
			光熱水費	811	682	0	0	0	0	
			維持修繕料	600	390	0	0	0	0	
	主		備品修繕料	5	0	0	0	0	0	
	な		車両修繕料	170	146	0	0	0	0	
市街地整備運営 事業	個別	1035	電信料	600	273	0	0	0	0	
<b>学</b> 未	事		消防設備点検手数料 火災等保険料	15 74	15 73	0 0	0 0	0	0	
	業		警備業務委託料	7 <del>4</del> 78	73 78	0	0	0	0	
			清掃業務委託料	172	172	0	0	Ö	Ö	
			FAX・コピー複合機保守点検出務委託料	344	346	0	0	0	0	
			NHK放送受信料等	32	26	0	0	0	0	
			自動車重量税	8	7	0	0	0	0	
	主な個別事業									
	主な個別事業									
	主な個別事業									
	主な個別事業									